

ともだちのわ

T O M O D A C H I N O W A



認定こども園 キッズビレッジ



認定こども園 白梅幼稚園



認定こども園 ほまれ幼稚園



ひばり幼稚園

Contents

- P02 巻頭言 岸 憲秀 (千葉県幼稚園協会会長)
- P03 令和6年度 子育て大好き親子教室
- P04 令和6年度 創立園表彰・永年勤続者表彰式
- P06 幼稚園&こども園フェア2024
- P08 千葉県幼稚園協会主催 研修会
- P10 保育室の窓から
- P11 職員の異動、千葉県幼稚園協会からお知らせ、編集後記
- P12 千葉県幼稚園協会加盟園・特別会員・賛助会員紹介



千葉県幼稚園協会会長
(羔幼稚園理事長・園長)

岸 憲秀

この夏、パリでのオリンピック。セーヌ川を舟に乗っての印象的な開会式だった。(セーヌ川のトライアスロンでは少し課題が残ったかもしれないが)

開会式はオリンピック発祥の地ギリシアを先頭にあとはアルファベット順でならんではいることになっている。しかし、2大会前のリオデジャネイロ大会から、ギリシアに続いて難民チームが入場するようになったそうで、今回のパリ大会でもそのとおりであった。

難民。さまざまな事情で国に住めなくなった人々、何らかの理由で国を追われた人々である。彼らがスポーツを続ける権利、参加する権利をオリンピック委員会は認めている。まさに「人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進を目指すため」とのオリンピック憲章の根本原理を体現している。

もう何年も前、中東某国にルーツのあるお子

さんが園児であったことがある。しかし、日本での生活を特に親御さんが難しくなり、別の国へと移って行った。運動会のさなか、突然その日がやって来た。私たちにとって突然のことであった。私はマイクを握り、運動会を中断してその事実を伝えた。同じクラスの子どもや保護者が席を立て、その子を囲んで別れを惜しんだ。今、体操服姿の彼と私と担任(ベそをかいている)で撮った写真があの日を思い出させる。今、どうしているだろうか。元気でいて欲しい。地球のどこかで。

私たちはフレーベルのキンダーガーデンを受け継いでいる。フレーベルの時代、幼児が置かれていた環境はやさしくない。だから彼はキンダー(幼子)のガーデン(垣根)を作った。ガーデンとは庭でもなければ、園でもない。垣根だ。子どもたちが子どもたちらしく、健全にあるための垣根だ。幼稚園はそれが求められている。どんな子どもも、である。私たちは目の前にいる子どもたちを守る責任がある。そして子どもたちは守られる権利がある。守られるのみならず、あらゆる権利を持つというのが、子どもの権利条約で世界的に保障されている。

子どもたちが子どもたちらしく守られ、生き生きと輝く場所。それが幼稚園である。子どもたちの「笑顔の時間」を大切にしたい。

令和6年度 子育て大好き親子教室



千葉市幼稚園協会では子育て支援の一環として、各区の担当園で2~3歳児向けの親子教室を開催しております。今年度は各園に集まって、楽しい時間を過ごすことができました。

中央区 担当園：山百合幼稚園

7月8日に実施しました。

未就園児クラスの子どもと先生と一緒に参加し、シールあそびの内容もフルーツバスケットを作るに変更しました。

ゲームをしたりよーいドン!をしたり楽しい時間を過ごしました。



なにがでてくるかな



おいしそうなフルーツバスケットができたよ

美浜区 担当園：認定こども園 高浜幼稚園

●幼稚園で遊びましょう

食用色素で色付けした赤・青・黄・緑の4色の小麦粉粘土を混ぜたり、つなげたり、型をとったり、親子で相談しながらアイデアいっぱいのできた作品が出来上がりました。年長さんとの体操や大型絵本も楽しそうに参加してくれました。



いろいろな色の小麦粉粘土で何を作ろう♪



お兄さん、お姉さんと一緒に体操(^^)!

花見川区

担当園：信徳寺あさひ幼稚園

『体を使ってあそぶ親子教室』ということで親子でスキンシップが取れる遊びを、体操講師と共に取り組みました。お母さんと共に手を繋ぐところから、体と体を合わせてギューと抱き合う動きや、お母さんの手で子どもをくすぐったり、撫でたり、つついたりといろいろな触れ合いがありました。

その後体操遊具を用いて、トンネルや橋・フープ・とび箱ですべり台など作って好きな所で好きな動きを繰り返して楽しみ、できる喜びを味わう姿が見られました。いつの間にか講師や先生に慣れ、片付けを手伝う姿も見られて、ほんのわずかな時間でも成長を感じました。これを機会に親子で触れ合う時間がもっと増えると嬉しいです。



親子でふれ合い遊び



親子で楽しく



山登りに挑戦!!

稲毛区 担当園：園生幼稚園

●親子で体操 1, 2, 3!!

子どもたちは飛んだり跳ねたりまねっこしたり、運動が大好き!!

映像に合わせて親子で一緒に元気に身体を動かせば、楽しい体操教室が体験できます!!



みんなで楽しく体操



若葉区 担当園：加曾利幼稚園

●親子で楽しく遊びましょう

遊戯室でのサーキットトレーニングコーナーで自由に身体を動かして、からだところの準備をしました。

また、展示された夏野菜に触れたり、匂いをかいだり...

参加された8組の方々元気なあいさつをかわし、親子教室が始まりました。なごやかな雰囲気の中、楽しい時間をともに過ごし、有意義なひとときとなりました。

- ・手あそび
- ・アンパンマンボールの制作
- ・大型絵本での「はらぺこあおむし」など



えがおいっぱい



アンパンマンさん「こんにちは」

緑区 担当園：花水木幼稚園

●手遊び ●パネルシアター ●スタンプ遊び ●体操遊び

親子でスキンシップを取りながら、パネルシアター、体操遊びを楽しみ、子どもたちの笑顔がたくさん見られました。きのこのお面制作では、廃材やクッキーの型でスタンプを行い、素敵な作品ができました♪



パネルシアター「ばなのおやこ」



体操遊び「リズム遊び・運動遊び」



スタンプ遊び「きのこのお面制作」



スタンプ遊び「きのこのお面」完成!

令和6年度 創立園表彰・永年勤続者表彰式



創立園表彰・永年勤続者表彰式を終えて

令和6年5月29日（水）、千葉市民会館小ホールにおいて、千葉市長 神谷俊一様、千葉市こども未来局長 大町克己様のご臨席のもと、令和6年度園表彰・永年勤続者表彰式が行われました。

初めに、主催者を代表し、岸憲秀会長よりご挨拶がありました。表彰者の方々への労いと共に「キンダーガーデン」の「ガーデン」の語源に触れ、子どもたちの人権を垣根の中で守る責任と、幼稚園は、子どもたちが自由に遊び、遊びのなかで学びを積み重ねる場であり、喜びの輪を広げる場であってほしいという思いが込められたお話をいただきました。

創立園表彰では、代表で創立60周年の梅乃園幼稚園に神谷市長より感謝状が手渡されました。また、永年勤続者表彰では、岸会長より代表者の穴川花園幼稚園 飯野美樹先生へ表彰状と記念品が贈られました。

子どもたちの豊かな成長を願って、千葉市幼稚園協会から千葉市へ寄贈の絵本180冊の目録が贈呈されたのち、ご来賓の神谷市長よりご祝辞を賜りました。地域の将来を担う子どもたちの育成及び地域に愛される幼稚園教育に対し、感謝の言葉をいただきました。大盛況だった昨年の幼稚園フェアからも、幼稚園への評価や期待の大きさを実感されたとのことでした。子どもたちを取り巻く環境の変化に伴い、幼稚園への依存と新しい知見が必要になっており、先生方への期待と負担が大きくなっている現状から、行政としても幼稚園が職員にとって働きやすい職場であり、子どもたちにとって明るい未来を築く場であるために取り組んでいくとお話を頂戴しました。

その後、受賞者25名を代表して都幼稚園 青木京美先生より謝辞が述べられました。子育て真っ只中でも正職員として復帰し、勤務できたのは、これまでの学びと背中を押してくれた園の環境、家族の支えがあったからであると、感謝の気持ちを伝えられました。また、子どもの成長を目の当たりにできる喜びと貴重な幼児期に関われる幸せを感じながら、これからも子どもの「やってみたい」を大切に、学び続けたいとの決意を話されました。

これまで長きにわたり多くの経験を積み重ね、歩んでこられた先生方へのお祝いと感謝につつまれたすばらしい式となりました。そして、幼稚園教育の果たすべき役割を再確認し、心を新たに作る時間となりました。

創立60周年の2園と15周年の1園、永年勤続者表彰を受賞された先生方、本当におめでとうございます。

齊藤 久美子（認定こども園 小ばと幼稚園）



神谷市長から祝辞



創立60周年園表彰



永年勤続者代表謝辞

園表彰
60年

梅乃園幼稚園

理事長・園長 杉本 卓美

この度梅乃園幼稚園は60周年を迎えました。園の日々の教育、発展を支えてくださった全ての方へ感謝申し上げます。

木造の赤い屋根と梅林から始まった幼稚園です。全ての職員が教育への情熱を燃やし続け、教育熱心な保護者と地域に支えられ今日まで発展してまいりました。梅乃園幼稚園はここに集う子どもも親も先生もより幸せになる環境を目指しています。

今後も更なる成長と発展を目指して質の高い教育を提供できるよう邁進してまいります。

園表彰
15年

幕張インターナショナルスクール幼稚園

園長 トレント シトラノ

この度は創立15年の園表彰を賜り心より感謝いたします。本園は、日本人の帰国生と外国の子どもたちが学ぶ場として幕張新都心に誕生しました。

「幕張インターナショナルスクールは、質の高い教育を提供し、子どもたちが生涯にわたって学び続ける、責任感のある国際人になるよう育てます」というミッションを常に意識しながら今日まで歩んできました。

これまで、千葉市、千葉市幼稚園協会の皆様には多大なるご支援をいただいております。今後も地域の幼児教育の発展のため努力を怠らぬよう邁進いたします。

永年勤続
50年

認定こども園 のぞみ幼稚園・認定こども園 へいわ幼稚園

安田 重実

園児たちの笑顔や多くの方たちに支えられて50年、日々元気に楽しく過ごして来ました。これからも子どもたちと健康で明るい毎日を過ごしたいと思っています。ありがとうございました。

永年勤続
30年

穴川花園幼稚園

飯野 美樹

この度は、永年勤続の表彰をしていただき、ありがとうございました。

周りのクラスと差がつかないようにと必死だった新任時代。そして、少しずつ自分のやってみたいことを見つけ始め、右往左往しながらの30年でしたが、思い返せば、子どもたちの笑顔や、保護者の方々の温かい言葉、先輩や同僚の先生たちの援助や励ましのお陰で、ここまで続けることができたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも健康第一で！子どもたちが大好きな鬼ごっこを一緒に楽しめる体力を持ち続けていられるように頑張りたいと思います。

永年勤続
20年

認定こども園 千葉さざなみ幼稚園

石渡 香織

この度は、永年勤続表彰式を開催していただきありがとうございました。

振り返ると、いろいろなことがありました。この20年間順風満帆ではなく、受け持つクラスのことや、自分自身の仕事のあり方について壁にぶつかることもありましたが、そんな時、園長先生をはじめ、一緒に働いている先生方の支えがあって今の自分があるんだと改めて思い、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも20年間学んできた経験を活かし、子どもたちや保護者、職場の仲間たちが楽しく笑顔で過ごしていけるよう、また一人ひとりに寄り添った保育ができるようこれからも学びを大切に努力を忘れず精進していきたいと思っています。

永年勤続
10年

認定こども園 さつきが丘幼稚園

奥山 智恵美

幼稚園勤務、我が子の子育て、保育園での経験を積み再び『幼稚園が良い！』と思い戻ってきました。時代と共に保育や子どもの姿が変わるなか、新たな学びやチャレンジ、発見があり毎日楽しいです。子どもたちの心を育てる保育者として、今後もよりよい保育者を目指して邁進したいと思います。

令和6年度 創立60周年表彰園

- 大宮幼稚園
- 梅乃園幼稚園

令和6年度 創立15周年表彰園

- 幕張インターナショナルスクール幼稚園

令和6年度 永年勤続者表彰

50年	安田 重実	(認)のぞみ幼稚園 (認)へいわ幼稚園	20年	高田 美絵子	子鹿幼稚園	10年	人見 恵利華	(認)千葉女子専門学校附属聖こども園
40年	田中 正生	小中台幼稚園		早川 歩	(認)千葉女子専門学校附属聖こども園		奥山 智恵美	(認)さつきが丘幼稚園
30年	飯野 美樹	穴川花園幼稚園		勝田 信一郎	ひばり幼稚園		白石 絵美	(認)さつきが丘幼稚園
20年	青木 京美	(認)都幼稚園	10年	飯塚 美沙	弥生幼稚園		高野 里歩	ひばり幼稚園
	木本 華子	聖母マリア幼稚園		武田 信乃	穴川花園幼稚園		中村 千紘	ひばり幼稚園
	阪本 礼	あやめ台幼稚園		山口 まゆみ	梅乃園幼稚園		山田 綾香	ひばり幼稚園
	早川 和美	信徳寺あさひ幼稚園		仁瓶 美奈子	(認)都幼稚園		永田 華奈	(認)高浜幼稚園
	石渡 香織	(認)千葉さざなみ幼稚園		舘野 正	(認)千葉明德短期大学附属幼稚園		鈴木 久美	磯辺白百合幼稚園
				市原 綾子	こざくら幼稚園			

幼稚園&こども園フェア2024



令和6年7月28日(日) 会場:イオンモール幕張新都心

幼稚園&こども園フェアとは？

幼稚園&こども園フェアは、私たち幼稚園・認定こども園を知っていただく大切な機会となっています。2018年より開催し、今年度で第6回目となりました。

こどもたちを取り巻く環境の変化に伴い、幼稚園・認定こども園も長時間の預かり保育・満3歳児保育を行っている園が多くあります。

このフェアでは、幼稚園・認定こども園ってどんなことをしているんだろう？千葉県にはどんな幼稚園・認定こども園があるんだろう？といった保護者の方の疑問にお答えし、ご家庭の教育方針に沿った園選びの一助となることを目的としています。

また、就職コーナーを設け教育分野での就職を目指す学生や、再就職を検討している方への情報提供も行っています。

私たちは、優しい心・健やかな身体を育むことを目標に日々子どもたちと過ごしています。このフェアでそのような楽しい雰囲気を感じていただけたら幸いです。

昨年に続き、神谷千葉市長に会場でご挨拶を頂戴し、その後フェアの様子をご覧いただきました。ありがとうございました。



今年度の取り組み

より多くの方に足を運んでいただけるように工夫しながら「グランドコート」「ホビーコート」「エキマエコート」の3つの会場で開催しました！

グランドコートでは…

今年度は子どもたちが喜びそうなイベントを多く取り入れてステージで進行しました。

サンリオキャラクターのシナモロールが3回にわたって登場し「シナモンとふわふわお空のおさんぽ」と各回30組限定で撮影会を行いました。また、チーバくんも2回にわたって登場し、「チーバくんとあそぼう」と題して千葉県のお話や夢見るチーバくんダンスをしたり、撮影会をしたりと大盛況でした。その他千葉ロッテマリーンズの「ダンスチャレンジ」もありました。イベントの合間に千葉市幼稚園協会加盟園の園紹介動画の放映や幼稚園の先生方と一緒に手遊びをして楽しんでもらいました。



市長挨拶



チーバくんとあそぼう



チーバくん撮影会



千葉ロッテマリーンズ ダンスチャレンジ



先生と手あそび





ホビーコートでは…

市内の幼稚園や認定こども園の紹介ポスターを展示したり、グランドコートと同様に園紹介動画を放映したり、子どもたちが遊べる制作コーナーを設け、夏らしい可愛いうちわ作りや縁日コーナーとしておもちゃの魚釣りや金魚すくいを楽しんでもらいました。その他、幼稚園&こども園フェアについてのアンケートにお答えいただき、絵本などのお土産をお渡ししました。ポスターを見ながら幼稚園やこども園についての質問をされる方もおられ、これから入園を控えている保護者様は興味深く観てくださっていました。魚釣りは大人気で真剣に釣り糸を垂らしてねらいを定めて魚を釣る様子がたくさん見られました。



園紹介ポスター



魚釣りコーナー



金魚すくいコーナー



制作コーナー



エキマエコートでは…

17園の制服展示や入園を控えているお子様の保護者様がより幼稚園やこども園とはどういうところか、何をするのか、どんな制度があるのかを知っていただけるようにさまざまな掲示物を作り貼りしました。千葉市から各種制度のご案内、その他求人情報コーナーや幼稚園・こども園についてのパネル展示をしました。また、こちらの会場でも市内の幼稚園やこども園の園紹介動画の放映、子どもたちが楽しめる縁日としてタコさんくじ引きやおもちゃの金魚すくい、アンケートにお答えいただいた方に絵本などのお土産をお渡ししました。幼稚園やこども園についての掲示物を熱心に観て質問される方もおられました。

タコさんの口から出ている紐を引っばるとおもちゃがついてくるくじ引きコーナーはとくに大人気で、お子様の笑顔で溢れていました！



幼稚園・こども園とは？パネル展示



制服展示



タコさんくじ



おみやげコーナー



開催を終えて

今年度は昨年度を上回る来場者数となり、1200名を超えてご参加くださいました。昨年に続いて開催場所を提供してくださったイオンモール幕張新都心様に改めて感謝申し上げます。実行委員一同回を重ねる毎に反省からの改善策を活かしながら、来場者様にご満足いただけるように、千葉市内の幼稚園やこども園について知っていただき、関心を高めて入園を希望してもらえるようにと願って企画、準備を進めて参りました。

フェアを開催したことで入園前の検討に役立てていただけましたら幸いです。今後も改善点を出し合い、より良いフェアになりますように努力して参ります。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



幼稚園&こども園フェア実行委員一同

千葉県幼稚園協会 研修会

特別支援教育研修会 「広い視点から子どもを支えるために」

鈴木 由歌 (愛隣幼稚園)

第1回目は千葉明德短期大学の中嶋一郎先生による「保育に活かす子どもの権利条約」の研修でした。どの子ども守られるべき「最善の利益」ですが、子どもと保育者で、また保育者間でもニーズは一致しておらず、考え方もさまざまです。子どもの権利について学ぶことはもちろん、保育者間の語り合いが必要であることを強く感じる研修となりました。第2回目は千葉市養護教育センターの竹内優子先生から、支援を必要とする子どもたちがどのような選択肢から就学を考え相談・準備していくのか、また就学後のサポートについてもお話いただきました。“小学校を知る”ことはアプローチの第1歩と実感する機会となりました。第3回目は高祖常子先生から「感情的にならない子育てと親支援」というテーマでの研修でした。子育てがうまくいかない

保護者に、寄り添いながら支援していく基本的な姿勢を教えてくださいましたが、日々、子どもと向き合う私たち自身がそのあり方を振り返る機会ともなりました。今後も広い視点から企画をしていきたいと感じる3回目の研修会となりました。



個々の考えを語り合って共有



講師 高祖常子先生
感情的にならない子育てと親支援

年少担任研修会 「年少分科会を振り返って」

長谷川 奈可 (大蔵寺幼稚園)

第1回目は『こどもの食べる力を育てるための摂食嚥下機能について』鶴岡歯科医院の院長大野美帆先生よりお話を伺いました。子どもによくある「お口ぼかん」は、食べる・話すなどの口の機能が十分に発達していない病気「口腔機能発達不全症」であること。口輪筋を鍛えるリップトレーニングをすることで口唇閉鎖不全を改善し、生活習慣病の予防にも繋げることができるという内容でした。第2回目はNPO法人ちば教育夢工房事務局長 浅野千秋先生より『感性をみがく科学工作』をテーマに5種類の工作を教えてくださいました。「ふしぎ!」「なぜ?」そんな科学の芽を養うのにぴったりな工作は、すぐに保育に活かしたいものばかりでした。第3回目は千葉県総合政策局 危機管理部防災対策課のアドバイザー影山様より『我が家の防災対策』

をテーマにお話ししていただきました。大切な命を守るために災害についての知識を高め、万が一に備えて、各園で望ましい避難について改めて考える機会となりました。



ポンプンごま作り



口輪筋トレーニング

年中担任研修会 「年中分科会で学んだこと」

能勢 悦江 (加曾利幼稚園)

第1回目は、偕成社編集部の方をお迎えしました。作家と画家が丁寧に絵本作りを行っている過程を知り、1冊の絵本に込められている深い思いの一端を感じることができました。日々絵本作りに情熱を注がれている矢作さんのお話から、保育者自身が絵本に触れ、子どもたちと絵本とのよき出会いを大切にしたいとあらためて感じました。

第2回目は、絵画造形教室アトリエ「Teru」の照屋江都子さんをお迎えして、実際に制作を行いました。先生のわかりやすい説明や助言のおかげで、個性溢れる作品が仕上がりました。保育者の事前準備と工夫が子どもたちの意欲をかりたて、世界にひとつのかけがえのない作品が仕上がることを実感した研修となりました。

第3回目は、元高校音楽教諭、現在は混声合唱団指導員をされている大嶋和野さんをお迎えして「拍子とリズムとことばで音楽」のテーマのもと先生の巧みで軽やかなピアノ伴奏に操られ楽しく歌うことができました。きれいに上手に歌おうと思わず、表情豊かに気持ちを込めて歌うことで歌

がどんどん変わっていく実感をさせていただきました。最後にアロマチュールの鈴木佳英さんの優しい語り掛けでリラクゼーションのひとつを過ごしました。



先生の助言が作品意欲をかりたてます



短時間であつという間に個性豊かな作品ができました

年長担任研修会 「研修会を振り返って」

水野 美由起 (やまびこ幼稚園)

第1回目は言語聴覚士の外立和美先生から「ことばの教室」での指導方法やことばを獲得するうえでの重要なこと、園生活でできること、コミュニケーション能力の大切さについてのお話をいただきました。

第2回目はバディースポーツクラブの講師(平本裕人・立石彩華)より運動あそび(リズムダンス・運動ゲーム・ドッジボールの導入・縄跳び)を、子どもたちが協力することの意義や楽しさを知らぬ間に身に付けることの大切さを、実技を通して学ぶことができました。

第3回目は造形教室の森裕介先生から「楽しい造形遊び」について、想像力を働かせることで子どもたちに新しい気づきや

共感できる視点を見つけ出し、引き出す助けとなるように、楽しみながらアート(子どもの世界)と向き合っていく内容でした。



リズムダンス



スイカをテーマに

教務・主任研修会 「研修会を振り返って」

日暮 さつき（千葉女子専門学校附属聖こども園）

今年度も先生たちにとって盛り多き研修会になったと感じています。

第1回目は千葉女子専門学校講師の植松啓子先生より、昔と今の保育現場の違いを比べながらも主任としての役割の基本は変わらないのだということをお話していただきました。第2・3回目は昨年に続き千葉明德短期大学附属幼稚園の泉澤文子先生より「園内研修の在り方」についてのお話があり、そのなかでも「園内研修は楽しくなければならぬ」という言葉が胸に残る研修となりました。お二人の先生が共通してお話されたことは「幼稚園教育要領」を読み込み理解することの大切さでした。保育の基本を見直す機会を設けていくことが次へと

繋がるのだと思います。今回も少人数でのグループディスカッションが組まれ、情報を交換または共有する有意義な時間となりました。



講師 泉澤文子先生「園内研究を考える」



各グループでの話し合いを全体へ

研究部会 「クラスの活動を改めて問い直す」

杉森 信幸（めぐみ幼稚園）

今年度は、標記のテーマを掲げて研究部会をスタートいたしました。

講師には、東京都市大学教授 岩田遵子先生をお迎えいたしました。

「クラスの意味」や「みんなが集まる意味」など、当たり前と捉えられていることを、しっかり考えるところから始まりました。

研究部会は、参加者各自の思いを自分の言葉で語り合い、お互いの考え方を共有して、より良い保育を目指す部会です。少

人数のグループで活発な議論を重ね、保育活動の一つひとつを確認しながら進めていきました。



事例研究会 「さまざまなアプローチで笑顔につなぐ」

加藤 美智子（花園幼稚園）

今年度の事例研究会は、初参加の先生も多く第1回目のインシデントプロセス法による事例検討でも、フレッシュなアイデアがたくさん出て充実した協議になりました。第2回目は、コロナ禍以降久しぶりに施設見学（千葉市大宮学園・Bring upちば子ども発達センター）が再開できました。それぞれの施設で、丁寧な説明と共に施設内を見せていただき、保育に生かせるアイデアや最近の保護者の考え方などの情報をたくさん得ることができました。第3回目の夏の最後の事例研では、県立千葉盲学校の先生より「見えにくさのある幼児の支援」について教えていただきました。「白濁」「視野狭窄」の体験もさせていただきながら、さまざまな見えにくさと支援についてのお話や相談窓口

についての情報などを教えていただきました。それぞれの回で多方面から子どもたちの困難に寄り添う方法を教えていただき充実した研修になりました。



視覚に配慮した動線



見えにくさの体験

全体研修会 「人形劇団ブーク公演「エルマーとりゅう〜カナリア島のぼうけん〜」 竹内 久美（認定こども園 ひまわり幼稚園）

千葉県教育会館大ホールにおいて、人形劇団ブークによる「エルマーとりゅう〜カナリア島のぼうけん〜」の公演が行われました。

どうぶつ島から助け出した竜の背中に乗って家に帰る途中、エルマーたちは嵐に遭ってしまい、辿り着いたところは「カナリア島」。何でも知りたがる「知りたがりの病氣」のせいで、島中は大騒ぎ！エルマー、竜のボリス、猫のミミ、カナリアたちの、小気味よいやり取りや可愛らしいぐさに、会場内では幾度も笑いが漏れました。

人形を自ら意思を持って動いているかのように生き生きと巧みに操作しながら、それと同時に歌ったり台詞を言ったりしている役者の皆さんには、感服しました。公演後に、ブークさんか

ら人形の操作の仕方を教えていただき、参加者からの質問にも答えていただきました。

童心に帰りワクワクしながら楽しい時間を過ごすことができ、また新たな気持ちで子どもたちと向き合っていきたいと思えた研修会でした。



人形劇団ブークの役者の皆さん



人形の操作方法を教えていただきました

保育室の窓から



泥で遊ぶ子どもたち

濱谷 優羽 (認定こども園 千葉明德短期大学附属幼稚園)

明德幼稚園では、6月頃から9月にかけて水遊びを行っています。その中でも、全身泥だらけになって遊ぶ子どもたちが多くみられ、バケツに水を汲み、土の山に流してむと川のように流れていく様子をじっくりみたり、溜まった水の上を歩いたり、飛び跳ねたりすることを楽しんでいる姿がみられました。裸足で行っていることで、水の量で泥のやわらかさや硬さを手だけでなく足の裏から伝わる感触も五感を通じて刺激しています。子どもたちのつぶやきは「あんなに遠くまで水が流れている」「溶岩みたい!」「ドロドロで気持ちいいね」など、それぞれが感じた表現がうまれています。また、泥でいろいろな形を想像して作りながら、見立て遊びも繰



り広げられています。ケーキやチョコレートを作り「いらっしやいませ」「はいどうぞ」「ありがとうございます」と友だち同士のやりとりもみられています。

今後も泥遊びの経験を大切に、泥の感触を感じたり、コミュニケーションを育んだりしていきながら活動を行っていきたいと思います。

私の好きな絵本

「はらべこあむし」

作：エリック・カール
出版社：偕成社

一匹のあむしが毎日たくさんのおもちゃをたべて大きくなり、最後には素敵なちようちよになって羽ばたくという成長を感じられる絵本です。子どもたちが大好きな食べ物が出てくると歌にのせて物語の世界に入りこむことができるので、子どもたちと楽しいひと時を過ごすことができるところも魅力的な部分だと思います。

ボディペインティング

桐生 夏樹 (こざくら第二幼稚園)

夏になると年少組では、戸外でボディペインティングをしています。

汚れても良い服と帽子に着替え、専用の絵の具、筆を使用して行っています。子どもたちは「つめた〜い!」「くすぐったいよ〜!」と、はしゃぎながら絵の具の冷たさや、筆の感触を味わっています。最初は遠慮がちになり、慎重に筆で塗っていた子どもも、時間と共に、だんだんと大胆になりました。手のひらいっぱい絵の具を塗って、足にスタンプしたり、マニキュア



様に爪に塗っておしゃれをしたり「塗ってもいい?」と聞きながら、お友だちや先生の足や腕にもたくさんの色を重ねていきました。「あかときいろをまぜたら、オレンジになった〜」など、混色の面白さにも気付く子が出てくると、他の子もすぐさま挑戦し、最後は全身絵の具だらけの体を、プールとシャワーで洗い流しておしまいです。さまざまな感覚を開放して、夢中になって遊べる活動に、子どもたちは満面の笑みです!

私の好きな絵本

「やきざかなののろい」

作・絵：塚本 やすし
出版社：ポプラ社

題名を見て「どんなに怖いお話なの?」とドキドキしてしましますが、大嫌いだっただ焼き魚に「嫌わないでくれ〜」と追い掛け回され、思いもよらず好きになってしまう、ユーモアたっぷりの「呪い」。

日本人の魚の消費量が年々減っている世の中ですが、読み終わった後に無性に焼き魚が食べたくなる!そんな不思議な魅力のある絵本です。

河川敷と子どもとおとな

野崎 奈々子 (スガハラ幼稚園)

本園の園舎2階からは幕張新都心のビル街が見え、JR幕張駅から徒歩10分という立地であるものの、花見川沿いに建つ本園には花見川から蟹が遊びに来たり、つばめが毎年帰って来てくれたりと自然環境も共存しています。

河川敷の草むらにはバッタやコオロギ、カマキリ、蝶々にトンボとたくさんの虫がいて夏休み明けには虫取り網と虫かごを持ってみんなで出かけます。虫を捕まえられなくて泣く年少さんに年長さんが代わりに捕まえてくれたり、分けてあげたりと異年齢の優しい関わりも見られます。得意げに持ち帰る子、それにちょっと苦笑いの保護者。そこで虫のこれからを話し合うこと



でまた会話が生まれます。

自然は私たちにさまざまなことを教えてくれています。感謝の気持ちも併せて子どもたちと共有できたら虫たちも、きっと喜んでくれると思います。私たちの周りの自然環境を大切に守り続けるためにも、今できることは何か模索しながら私たちの周りの自然に気づき保育に活かしていきたいものです。

私の好きな絵本

「パンダ銭湯」

作：tupera tupera
出版社：絵本館

パンダのためのお風呂屋さん『パンダ銭湯』は雰囲気はちょっと昔の、今ではレトロと言われそうな銭湯ですが、その風景に癒されながら次々と暴露されるパンダの秘密にドキドキワクワク。パンダ父ちゃんのしつけの言葉にも顔色ながら忘れちゃいけない大切な何かを教えてくれている気がしてつい何度も読んでしまいます。

職員の異動

千葉市の幼児教育のために、ともに働いた先生方とお別れはさみしさを感じずにはられません。先生方のよき模範にならい、これからも幼児教育に努めてまいります。

また、新たに出会えた先生方、こどもたちの笑顔を守るため、一緒にがんばっていきましょう。よろしくお願いします。

区	園名	退職(退任)された園長	新園長
中央	植草学園大学附属弁天こども園	久留島太郎先生	佐藤 道子先生
美浜	磯辺白百合幼稚園	菅田 康子先生	鈴木 徹先生
花見川	由田学園千葉幼稚園	能登 里沙先生	由田 新先生
花見川	スガハラ幼稚園	畑野 秀信先生	野崎奈々子先生
若葉	泉幼稚園	諸木 盛吉先生	丹野 禧子先生
若葉	都賀の台幼稚園	島田 靖子先生	櫻井 泉先生
緑	聖母マリア幼稚園	横田 光子先生	高戸 幸子先生
緑	認定こども園 土気中央幼稚園	小川 治政先生	山田貴世恵先生

千葉市幼稚園協会からお知らせ

ちばシティポイント
対象事業

幼稚園・認定こども園等で働きたい方をサポートします!!

厚生労働大臣許可番号：12-ユ-300646

千葉市幼稚園協会HPの求職登録フォームよりご登録ください。資格をお持ちでない方もご相談ください。

詳しくは、千葉市幼稚園協会HPまで

千葉市幼稚園協会

検索

協会ホームページもご覧ください



公式X(旧Twitter)フォローお願いします
(@youchien_chiba)



子育て電話相談室

毎週水曜日 AM10:00~PM4:00
(夏休み、冬休み、春休みを除く)



0120-510-439

編集後記

コロナが5類になり円安の長期化も受け、日光や浅草では外国人観光客が溢れています。観光地だけでなく幼稚園でもさまざまな国からの子どもたちが増えています。幼い子どもたちは言葉や肌の色が違って遊びを通して、同じ仲間、同じ人間として自然に受け入れることができます。

今の子どもたちが大人になるころには間違いなく少子高齢化が進み、かつて世界のトップクラスであった日本のGDPは50年後にはナイジェリアやパキスタンにも抜かれる予測が大手の新聞に示されていました。一方、海外に目を向ければ、東南アジアでは平均年齢が20歳代という若い国々が人口を増やし経済発展を遂げようとしています。当然、日本人が海外に進出するか、若い生産能力のある外国人を受け入れることが必要になります。

スポーツ界では大谷選手やイチロー選手のように世界を極めた選手が出ています。パリでの好成績が示すように海外を足場に活躍する選手も増えています。一流の選手でなくても世界に軸足を置くことや世界の人々を受け入れることは可能です。幼い時から遊びや生活の中で互いの人格、そして民族や文化の違いを認め合うことが国際化の"はじめの一步"です。心の広い子どもたちが明るい未来を創るはずです。

最後に会報147号に原稿を執筆してくださった先生方に心より感謝申し上げます。今後も広報委員会では皆様に興味や関心をもっていただけるように検討し、情報発信をしていきます。よろしくお願いします。

芦谷 牧人(認定こども園 青い鳥第二幼稚園)

公益社団法人 千葉市幼稚園協会加盟園

羔 幼 稚 園 翠 幼 稚 園 認定こども園 双葉幼稚園 認定こども園 稲毛すみれ幼稚園 認定こども園 登戸幼稚園 認定こども園 ひまわり幼稚園 千葉文化幼稚園 弥生幼稚園 青い鳥幼稚園 愛隣幼稚園 幼保連携型 認定こども園 はまの幼稚園 穴川花園幼稚園 認定こども園 松ヶ丘幼稚園 大巖寺幼稚園 大宮幼稚園 梅乃園幼稚園 幼保連携型 認定こども園 白梅幼稚園 稲毛幼稚園 認定こども園 仁戸名幼稚園 九重幼稚園 認定こども園 小ばと幼稚園	泉 幼 稚 園 こまどり幼稚園 認定こども園 都幼稚園 園生幼稚園 みのり幼稚園 花園幼稚園 聖母マリア幼稚園 あやめ台幼稚園 さざれ幼稚園 認定こども園 千葉明德短期大学附属幼稚園 認定こども園 葵幼稚園 信徳寺あさひ幼稚園 花見川幼稚園 由田学園千葉幼稚園 こざくら幼稚園 新検見川幼稚園 認定こども園 ほまれ幼稚園 千葉白菊幼稚園 認定こども園 土岐幼稚園 認定こども園 千葉さざなみ幼稚園 認定こども園 のぞみ幼稚園	こてはし台幼稚園 認定こども園 青い鳥第二幼稚園 千城台南幼稚園 認定こども園 へいわ幼稚園 幼保連携型 認定こども園 植草学園大学附属弁天こども園 子鹿幼稚園 認定こども園 高洲幼稚園 幼保連携型 認定こども園 千葉女子専門学校附属聖こども園 認定こども園 敬愛短期大学附属幼稚園 認定こども園 さつきが丘幼稚園 暁幼稚園 認定こども園 真砂幼稚園 認定こども園 土気中央幼稚園 千城東幼稚園 加曾利幼稚園 こざくら第二幼稚園 ひばり幼稚園 真砂第一幼稚園 真砂白百合幼稚園	認定こども園 高浜幼稚園 やまびこ幼稚園 あやめ台第二幼稚園 若松台幼稚園 山百合幼稚園 認定こども園 みつわ台幼稚園 千葉聖心幼稚園 小中台幼稚園 認定こども園 鏡戸幼稚園 認定こども園 山王幼稚園 スガハラ幼稚園 都賀の台幼稚園 磯辺白百合幼稚園 城徳学園いそべ幼稚園 院内幼稚園 めぐみ幼稚園 幼保連携型 認定こども園 キッズビレッジ 花水木幼稚園 認定こども園 あすみ中央幼稚園 幕張インターナショナルスクール幼稚園 (設立順)
--	--	--	--

特 別 会 員

植草学園大学/植草学園短期大学	淑徳大学	敬愛短期大学
学校法人千葉経済学園 千葉経済大学短期大学部	学校法人千葉明德学園	千葉女子専門学校

賛 助 会 員

(株) バード・アイ
(チーバくんと遊ぼう)

(株) チャイルド本社 ワタナベメディアプロダクツ(株) (株) ジャクパ (株) そごう・西武店 そごう千葉店 三菱ふそうトラック・バス(株) 南関東ふそう千葉支店	東海建設(株) (株) A C N 東京 (株) スタジオアリス (株) ニシハタシステム メシウス(株) (株) 菊地商事 (株) アトラボ (株) 桑田建築設計事務所 千葉信用金庫 白旗支店 藤間(株)	(株) 幼稚園給食 (株) 千都建築設計事務所 (株) マザー牧場 (株) ライフイック (株) アイドル (株) クルーサポート セブンイレブン 千葉高洲1丁目店 (株) トランステック (株) ライムグラフィック
(株) アイドル (株) クルーサポート セブンイレブン 千葉高洲1丁目店 (株) トランステック (株) ライムグラフィック	(株) アトラボ (株) 桑田建築設計事務所 千葉信用金庫 白旗支店 藤間(株)	阿部建設(株) (株) こどものとも (有) 千葉美術アカデミー 古谷乳業(株) 石川造園 スタジオビッグベル 東洋観光(株) (株) 矢部プロCutティング

千葉県保育教材業者会

(株) ジャクエツ・(株) チャイルド本社・(株) ワンダー関東・(株) フレーベル館・ひかりのくに(株)・(株) こどものとも